



特集

もったいない！ 「食品ロス」を減らそう！

「食品ロス」とは、売れ残りや期限を超えた食品、食べ残しなど、本来食べることができたはずなのに、捨てられてしまった食品のことです。

日本の食品ロスは年間「約646万トン(平成27年度推計)」。1人1日お茶碗1杯分(約139g)の食べ物を捨てている計算になります。これは、世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた食糧援助量の約2倍に相当します。

製造時や販売時に発生する食品ロスも相当量ありますが、約半分は家庭から出されています。

食品ロスを減らすため、一人ひとりが「もったいない」の気持ちを持って、できることから始めてみませんか。